

デジタル時代に求められる改革アプローチ

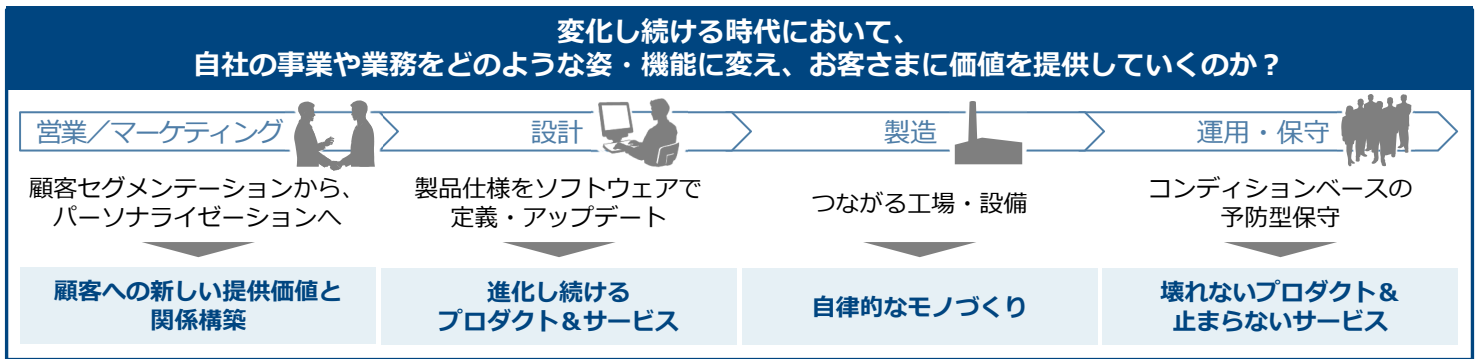
未来像策定コンサルティングサービス

事業・業務の未来像からの バックカスティング型 戦略策定・業務改革を支援

先端技術の活用により、事業や業務がどのような姿・機能に変わるかを表す「未来像策定」と、未来像の実現に向けた改革の方向性・To-Doを明らかにする「デジタル活動方針策定」を支援します。

AIやビッグデータの活用などに代表されるデジタル化の進展は、先端的・破壊的なテクノロジーにより、非連続的な事業変化、バリューチェーンの抜本的な変化を引き起こしています。この変化が自社の提供価値（存在意義）や企業間のパワーバランスに大きな影響を及ぼしたことで、各企業は、これまでの戦略や業務を根本的に見直す必要に迫られています。

- デジタル化によるバリューチェーンの抜本的変化（例）



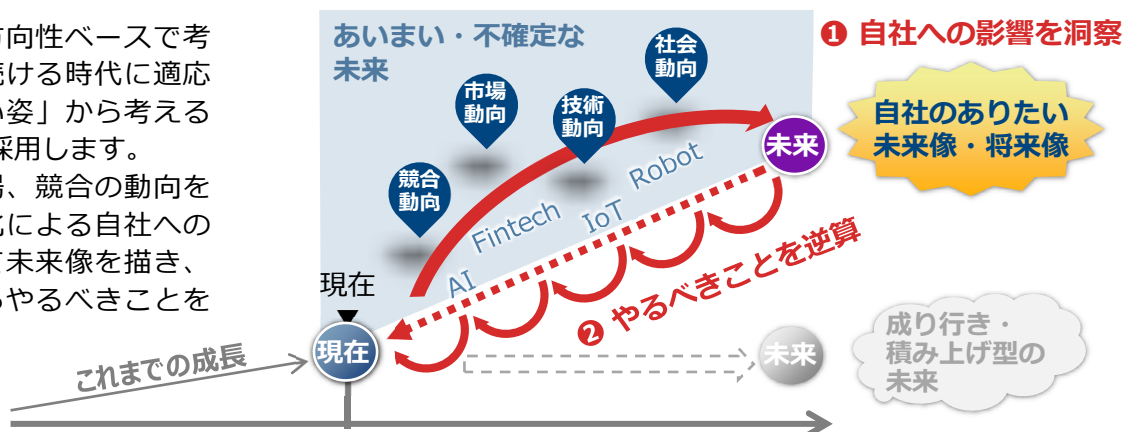
■ お客さまの課題

本サービスは、次のようなお悩みを持つお客さまにお勧めします。

- デジタル技術を取り入れて、中長期的に進むべき方向を明確にしたい。
- 現状の延長線上の改善活動ではなく、「ゼロベースで」「抜本的な」改革活動を行いたい。
- 顧客と中長期的な目標を共有し、“モノ売り”ではない、新しいパートナーシップを構築したい。

■ 変化の時代に適応するバックカスティングアプローチ

これまでのように成長の方向性ベースで考えるのではなく、変化し続ける時代に適応した「自分たちのありたい姿」から考える“バックカスティング”を採用します。これは、社会、技術、市場、競争の動向を幅広く把握し、デジタル化による自社への影響や意味合いを洞察して未来像を描き、そこから逆算してこれからやるべきことを考えるアプローチです。



■ 本サービスが提供する価値

1 幅広い将来動向の把握と、勘どころを捉えた自社への影響の考察

先端的なテクノロジーなどの外部環境の変化を把握するだけでなく、それらの変化が自社の事業や業務にどのような影響を与えるかを読み解くことが重要です。

私たちは、日立グループ会社内外の支援経験を基に、広範囲な情報のなかからフォーカスすべき情報を見極め、貴社にとっての影響を多面的に考察します。

2 未来像を短期間でまとめるプロセス設計

自社のありたい未来像を定める過程においては、有識者の知見を取り込むイベントの開催や、さまざまなアイデアを意味のあるまとまりで構造化するなど、発散と収束を繰り返しながら内容を深めていくことが重要です。

私たちは、未来像を短期間で効果的にまとめるためのプロセス設計と適切なファシリテートを実施します。

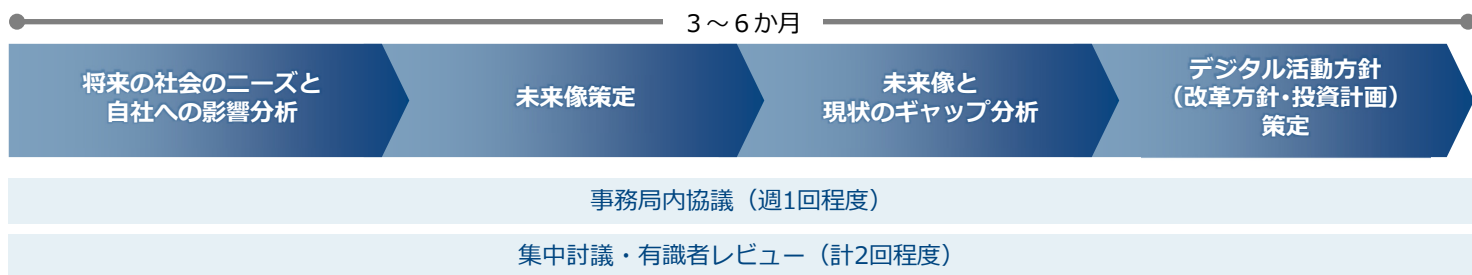
3 実行部門を巻き込んだ後続活動の立ち上げをゴールに設定

未来像を“絵に描いた餅”にしないためには、後続活動の立ち上げをゴールに設定することが重要です。

私たちは、中長期活動方針とともに、実行フェーズで起こりうるデジタル化特有の課題も想定し、実行性の高い活動計画・体制を立案します。

■ 推進プロセス

当サービスの推進プロセスの一例です。ご要望に応じてカスタマイズしてご提供します。



■ 支援事例

これまでの未来像策定支援の事例を紹介します。

- 1 **【建材メーカーA社】物流の未来像の策定を支援**
A社は、自社の物流部門のデジタル改革の方向性を打ち出し、実活動につなげていくことを目的に、物流の未来像を策定。物流部門内だけの活動に閉じず、事業部門を巻き込んだ後続活動を推進中。

- 2 **【情報通信会社B社】鉄道サービスの未来像の策定を支援**
B社は、お客さまである鉄道事業者さまと中長期的な目標を共有し、新しいパートナーシップを構築することを目的に、鉄道サービスの未来像を策定。鉄道事業者さまとの勉強会や共同実証プロジェクトなどに繋がり、新しい関係性を構築。

- 3 **【情報通信会社C社】全社デジタル業務改革ビジョンの策定を支援**
C社は、組織ごとに行っている短期的な業務改善活動と並行して、中長期的に取り組むべき「ゼロベースで」「抜本的な」業務改革の方向性を打ち出すことを目的に、全社デジタル業務改革ビジョンを策定。

●サービスの仕様は、改良のため変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。●詳細な見積条件などはwebサイトから、または弊社担当営業へお問い合わせください。

◎ 株式会社 日立コンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-4-1 麹町大通りビル11F 電話番号(代表): 03-6779-5500
<http://www.hitachiconsulting.co.jp/>